

2006年度インカレ ロング・ディスタンス競技者数配分について

2006年5月1日
技術委員会 委員長 西脇 正展
インカレ競技者数配分担当 吉村 充功

2006年度インカレ ロング・ディスタンス競技部門の各地区学連、個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権ロング・ディスタンス競技競技者数及びその配分に関する規則」に基づき、以下のように配分する。なお、発表が大幅に遅くなったことをお詫びする。

《地区学連枠》

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
男子	13	10	16	7	12	2	60
女子	8	1	21	3	6	1	40

《前年度個人実績枠》

〈男子〉 大西 康平(京都3) 〈女子〉 (該当者なし)

山崎 貴彦(東京3)

永井 亮(東北3)

※以上の者は、2006年度において、インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合、地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.2)

※全員がエントリーした場合、総競技者数は男子63名、女子40名となる。

以下、第3条および第4条に基づく地区学連枠の配分計算の過程を示す。

〈男子〉

(地区学連前年度実績枠)

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく、前年度インカレロング30位以内の人数	7	5	9	3	6	0	30
配分計算	11.2	8.0	14.4	4.8	9.6	0.0	-
初期配分数	11	8	14	4	9	0	46
小数切り上げ数	0	0	0	1	1	0	2
最終配分数	11	8	14	5	10	0	48

配分数

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(3.1)学連枠	2	2	2	2	2	2	12
(3.2)前年度実績枠	11	8	14	5	10	0	48
最終配分数	13	10	16	7	12	2	60

〈女子〉

(地区学連前年度実績枠)

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(4.2)に基づく、前年度インカレロング20位以内の人数	4	0	12	1	3	0	20
配分計算	6.8	0.0	20.4	1.7	5.1	0.0	-
初期配分数	6	0	20	1	5	0	32
小数切り上げ数	1	0	0	1	0	0	2
最終配分数	7	0	20	2	5	0	34

配分数

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(4.1)学連枠	1	1	1	1	1	1	6
(4.2)前年度実績枠	7	0	20	2	5	0	34
最終配分数	8	1	21	3	6	1	40

以上